

# 進路便り



令和7年3月18日

進路指導部 No. 8

都立港特別支援学校長 岡戸 良雄

発行 進路指導部



日ごとに暖かさが感じられるようになり、ようやく春らしくなってきました。

今年度は普通科68名、職能開発科20名、合わせて88名が本校を卒業いたします。

卒業生は、3年間の学習や経験を通してたくましく成長し、進路を決定し、そして晴れやかにこの日を迎えました。皆様の益々の御活躍をお祈りしております。

今年度の進路指導に関する取組につきまして、保護者の皆様には多大な御理解、御協力を賜り誠にありがとうございました。

## ■普通科3年生身だしなみ講座

2月25日(火)に資生堂ジャパン株式会社の皆様を講師にお招きし、身だしなみ講座を開催しました。今回は社会人として必要な、身だしなみに関するマナーやエチケットについて学びました。男子生徒は洗顔・スキンケア、女子生徒は化粧・スキンケアの実践をしました。また、ヘアセットの動画や資料を使ったスキンケアの分かりやすい説明に、生徒も集中して聞き入っていました。この講座を受けたことで、4月から新社会人としての意識と自覚が生徒の中でも高まったように感じます。資生堂ジャパン株式会社の皆様には、大変貴重な機会をいただきありがとうございました。

## ■職能開発科2年生通勤寮・グループホーム見学 / 普通科2年生通勤寮見学

2月18日(火)、20日(木)に通勤寮見学を実施しました。事前に考えてきた質問だけでなく、職員さんの話の中で気になったことや、施設内の設備についてなど、生徒から積極的に質問をする場面が多く見られました。見学を通して生徒たちの自立への意識も高まったようで、事後学習では「いつか一人暮らしをしてみたい人」という質問に対して手を挙げる生徒が増えていました。また「自立に向けて身に付けなければいけない力について気付いた」という意見も生徒から上がりました。ぜひ御家庭でも、金銭管理や掃除・洗濯・調理など、少しずつ子供たちに任せる部分を増やしなが、自立に向けた力を伸ばしていただければと思います。

## ■卒業後の相談場所・定着支援

卒業後は働き続けるために進路先や各関係機関とコミュニケーションを取り合っていくことが大切です。※相談場所は進路先(企業・福祉)や相談内容によって異なります。

卒業後3年間は、相談場所の一つとして学校も関係機関と連携して定着支援を行っています。お困りごとがありましたら、本校進路担当者に御連絡ください。

主な相談機関

学校

在住区福祉課

相談支援事業所(主に福祉就労の場合)

在住区就労センター(企業就労の場合)